

## リスクコミュニケーションのモデル形成事業 3 大学合同シンポジウム

### ～地域の課題解決のためのリスクコミュニケーションの実践～

#### 1. 主旨／目的

文部科学省「リスクコミュニケーションのモデル形成事業」に参画している福島県立医科大学、北海道大学、横浜国立大学がそれぞれの取組の成果を広く周知し、内容等に対する意見を参加者の皆様から戴くとともに、それぞれのリスコミモデルの社会実装を踏まえた水平展開の方向性について考えます。

#### 2. 時期、場所

- ・ 平成 30 年 5 月 29 日（火） 10：00～17：30（予定：タイムテーブルは下記参照）
- ・ アーツ千代田 3331 コミュニティスペース（東京都千代田区外神田 6 丁目 11-14）  
施設概要 [www.3331.jp/rentalspace/](http://www.3331.jp/rentalspace/)  
アクセス <http://www.3331.jp/access/>

#### 3. 本シンポジウムの概要

##### (1) シンポジウムの構成

シンポジウムは 3 部構成です。それぞれの内容は以下の通りです。

- ・ 第 1 部では、各校がそれぞれの取組（成果と課題）を紹介します。
- ・ 第 2 部では、大学外で展開可能なリスコミパッケージを確立した福島県立医科大学のモデルを模擬体験します。
- ・ 第 3 部は、ワークショップです。各校からの話題提供者と参加者とが、各テーブルに分かれて各校の取り組みについて理解を深めます。全体討論ではリスコミモデルの社会実装に向けた課題の抽出や解決に向け取り組みなどの整理を行います。

##### (2) タイムテーブル

① 開会	10：00～10：05
② 第 1 部＝各校の成果と課題についての紹介	10：05～11：45
③ 昼食（60 分）	11：45～12：45
④ 第 2 部＝模擬体験（福島県立医科大学モデル）	12：45～14：25
⑤ 休憩（15 分）	14：25～14：40
⑥ 第 3 部＝ワークショップ	14：40～17：30
⑦ 閉会	17：30

#### 4. 申し込み方法

次のリンク先で必要事項を入力して参加登録をお願い致します（平成 30 年 5 月 21 日まで）。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSciMPTN1s5ZGQCvK\\_Izs4ar9B87y1yCl6UmdAHXpG1YBv-2qw/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSciMPTN1s5ZGQCvK_Izs4ar9B87y1yCl6UmdAHXpG1YBv-2qw/viewform)

#### 【問い合わせ先】

横浜国立大学環境情報研究院 客員准教授 竹田 宜人  
横浜国立大学リスク共生社会創造センター 非常勤教員 本間 真佐人  
電話 045-339-3994 / メールアドレス homma-masato-yp@ynu.ac.jp